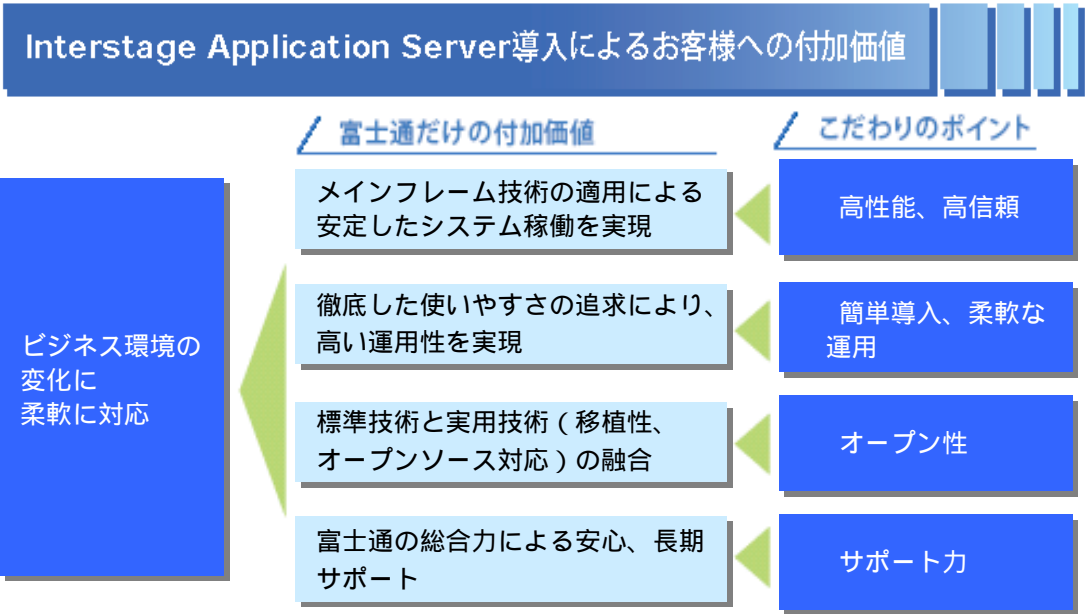


すべては、お客様のビジネスのために。

アプリケーションサーバにおける富士通の優位性 ～ Interstage Application Serverのこだわり～

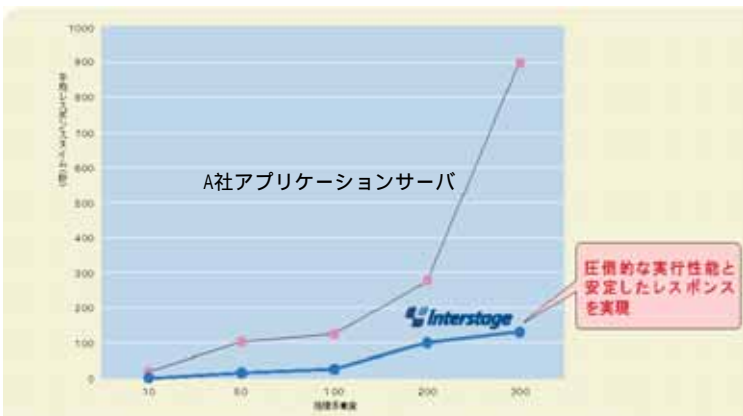


1. 高性能、高信頼

高性能

他社を凌駕する多重性能

Interstageはメインフレームで培った技術（多重化技術など）により、ハードの能力を最大限に引き出すことで卓越した多重性能を発揮。システムの利用者が増加しても安定したレスポンス性能を実現します。B社パッケージを利用した性能比較では、A社アプリケーションサーバと比べ、最大7倍の実行性能と安定したレスポンスを実現しました。



B社パッケージにおいて、一連の操作（ログイン 検索 ログアウト=5秒）を行ったときのレスポンスの比較です。

高信頼

自動復旧機能による連続運用

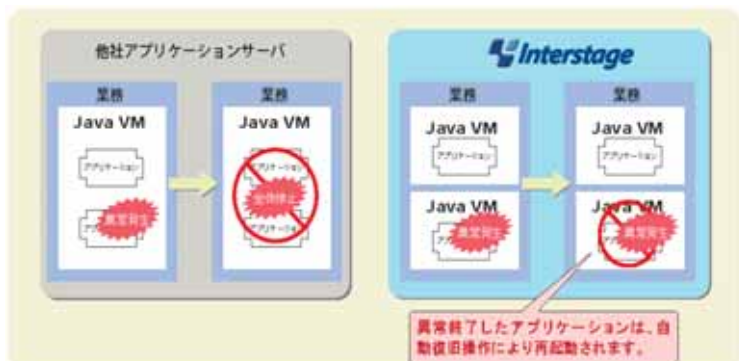
アプリケーションの実行状況を監視し、アプリケーションが異常終了した場合やハングアップ/デッドロックした場合でも自動復旧する富士通の高信頼化技術により、業務を停止することなく連続運用が可能になります。

業務を止めない保守(活性保守)

アプリケーションの入替え時には、処理要求をキューに一時的につなぎ、入替え完了時に新アプリケーションに受け渡す制御を行います。これにより、業務を停止せずに連続運用が可能になります。

異常の局所化

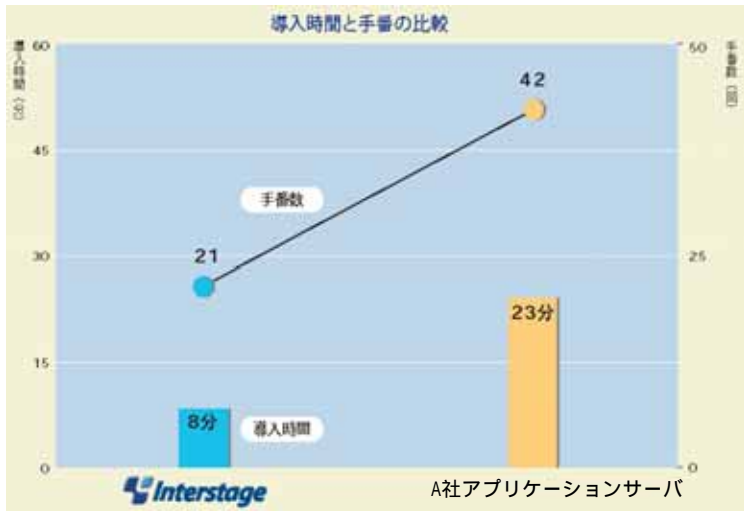
Interstageでは、Java VMの多重化によって、アプリケーションに異常が発生しても、異常を最小限に食い止め、業務の連続運転を可能とします。他社アプリケーションサーバのように、異常発生により業務全体が停止することはありません。



II. 簡単導入、柔軟な運用

簡単導入

Interstage Application Serverは、簡単なインストールと容易なアプリケーション導入機能により即座にアプリケーションの運用を開始することができます。



手番数と導入時間は、アプリケーションサーバのインストールおよびB社パッケージの導入の合計です。

ワークユニットによる柔軟な運用

Interstageは、複数のアプリケーションを業務ごとに管理する機構（ワークユニット）を提供します。ワークユニットにより業務単位に起動・停止ができるため、業務アプリケーションの運用が容易になります。



III. オープン性

トップクラスの市場占有率

アプリケーションサーバ市場 ベンダー・シェア

- ・国内：1位(2002年)
- ・世界：4位(2003年)

出典：Gartner Dataquest (June 2004) GJ04584

移植性

IBM社のWebSphereおよびBEA社のWebLogicアプリケーションサーバで動作しているアプリケーション（J2EE）が、Interstageの持つ高いオープン性により、そのまま動作するので容易に移植できます。

オープンソースへの対応

Interstageは、ApacheやTomcatなどのオープンソースをベースに高信頼技術などを融合させており、オープンソース上のアプリケーションもそのまま動作します。搭載しているオープンソースは富士通がサポートしますので、Interstageを利用することで安心してオープンソースを活用できます。



IV. サポート力

迅速なサポート

Interstageは、富士通がオープン技術をベースに自社開発した製品です。海外で開発している製品にありがちな調査遅延がなく、迅速な対応で問題解決期間を短縮できます。

JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の登録商標です。Interstageは富士通株式会社の登録商標です。その他、使用している会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。本資料に記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示(™, ®)を付記していません。

インターネット上で製品情報がご覧になれます。

<http://interstage.fujitsu.com/jp/>

富士通株式会社

プロダクトマーケティング統括部
ミドルウェア部

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
TEL.03-6252-2661

受付時間：月～金（祝日を除く）9:00～17:00